

ASANO Wall Bracket

ステンレス製 壁付手摺ブラケット

V400自在L型ブラケット 通し受

V600自在L型ブラケット 通し受

取扱説明書

■はじめに

●本製品を正しく安全に施工および管理していただくために、また、お客様や周りの人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、本書をよく読んで理解した上で本製品をお取り扱いください。

●設置される施工業者様へ

本製品を正しく設置していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、設置後は管理されるお客様へこの取扱説明書をお渡しください。

●管理されるお客様へ

本製品を正しく管理していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後、いつでも見られる所に大切に保管してください。

■安全上のご注意

この「安全上のご注意」および本文中には、人への危害や財産の損害を防止するために、お守りいただくことを説明しています。

●誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分しています。

⚠ 警告

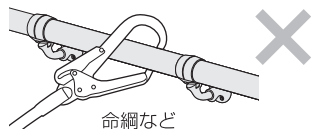
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負うおそれや物的損害を受けるおそれがある内容を示しています。

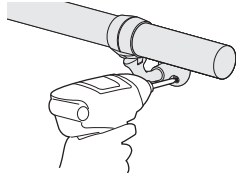
⚠ 警告

●本製品は手摺を目的とした製品ですのでそれ以外の用途や危険を伴う用途に使用しないでください。



命綱など

●本製品の施工は施工知識を有する専門の施工業者が行ってください。ご購入者自身で施工・取付けされる場合は自己責任にて行われたものと解釈し、施工・取付けにかかるケガや事故、損害に対し当社は一切責任を負いません。

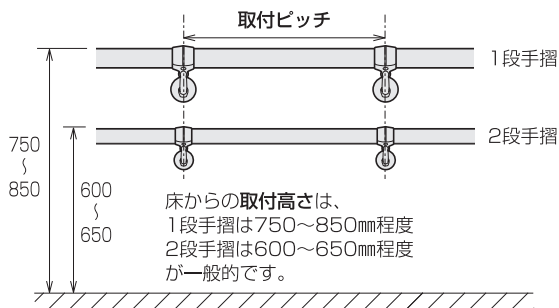


⚠ 注意

●ブラケットの取付ピッチ（間隔）は下表の数値を守ってください。取付ピッチが長いと、手摺がたわんで揺れが生じ、取付ねじの緩みや外れ、ブラケットの破損など思わぬ事故に繋がります。

ステンレス製手摺		φ34	φ38	φ42.7
取付ピッチ (mm)	t1.5	800以下	1000以下	1300以下
	t2	1000以下	1300以下	1700以下

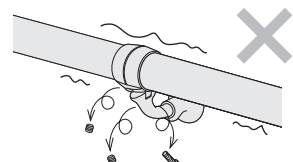
取付ピッチは、設計強度1150N(117.4kg)にて算出した値です。



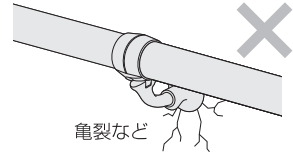
床からの取付高さは、
1段手摺は750～850mm程度
2段手摺は600～650mm程度
が一般的です。

⚠ 注意

●各部を固定しているねじ（ボルト）が緩んだ状態で使用するとねじが欠落して手摺が外れるなどの事故に繋がります。1年に1回以上定期的に点検し、ねじの緩みがあったら増締めをしてください。また、故意にねじを緩めるなどの行為はしないでください。

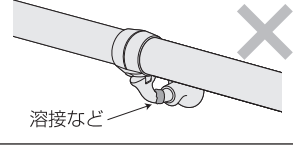


●コンクリートや柱の躯体にひび割れや亀裂等の異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し、補修をしてください。壁から脱落して事故に繋がります。



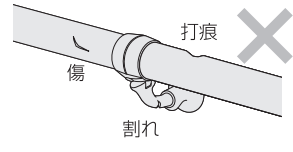
亀裂など

●本製品を改造しないでください。製品本来の品質を損ね、思わぬ事故の原因になります。



溶接など

●本製品や手摺に変形や傷、割れ等が発生した場合は直ちに使用を中止し、修理または交換をしてください。手にケガをしたり、思わぬ事故の原因になります。

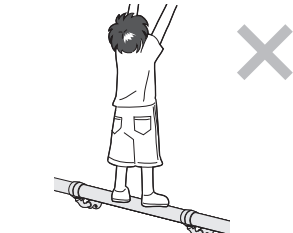


打痕
傷
割れ

●故意に手摺を揺らしたり、衝撃を与えないでください。本製品や手摺が変形、もしくは破損し、事故の原因になります。



●本製品は遊具や体育器具ではありません。故意に手摺に乗ったり、ぶら下がったり、手摺を使った運動などしないでください。思わぬ事故の原因になります。



●夏の暑い日はステンレス製の手摺も高温になりますので、二の腕や前腕など皮膚のやわらかい部分が触れると火傷をする恐れがあります。皮膚のやわらかい部分が触れないように、手のひらで注意深く握ってください。



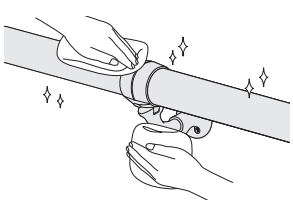
夏

●冬の寒い氷点下の日には、ステンレス製の手摺が氷っている場合があります。素手で握ると手がくっついて離れなくなり危険です。手袋などを着用して素手で触らないでください。



冬

●本製品はステンレス製ですが、全く錆が発生しない材質ではありません。特に海岸沿いなどは錆が発生する場合があります。また内陸であってももらい錆などで発生する場合があります。錆をそのまま放置しますと手摺の強度が低下して破損する恐れがありますので、錆を早めに除去し、こまめに表面を清掃してください。



製造元

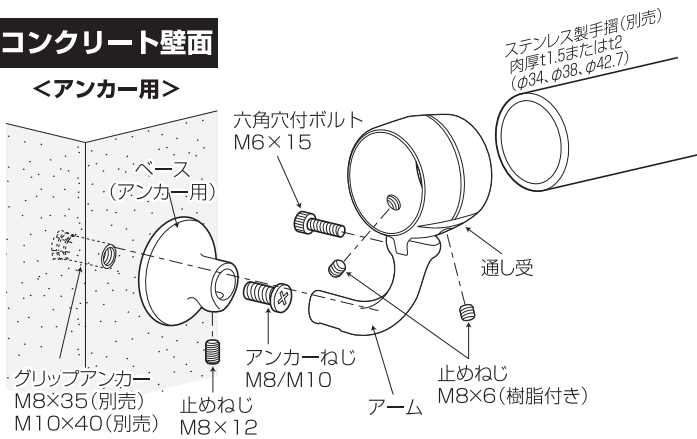
ASANO 浅野金属工業株式会社

〒955-0803 新潟県三条市月岡2866
TEL 0256-33-0101 FAX 0256-33-0096
ホームページ <http://www.asano-metal.co.jp>
E-mail sales@asano-metal.co.jp

販売店名

コンクリート壁面

<アンカー用>



取付手順

① 壁面の取付位置を決めます。

- 取付高さ、取付ピッチは前ページの表を参照してください。
また、手摺とベースの位置関係は、左下記の仕様をご覧ください。

② 予めブラケットからベースを取り外します。

③ ベースを壁面に固定します。

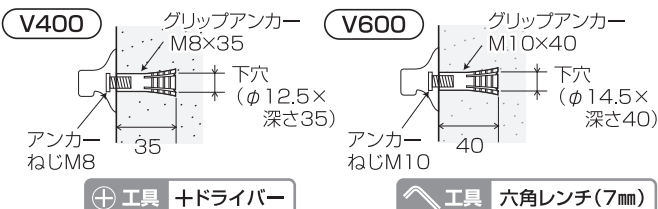
<アンカー用>

- アンカーをコンクリートに打設し、ベースをアンカーねじで固定します。



⚠ 注意

コンクリートの強度が十分であることを確認し、アンカーの位置ずれや曲がりに注意してください。

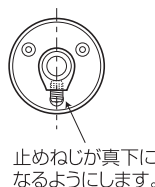


<木ねじ用>

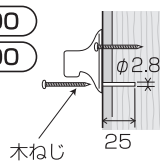
- ベースを木ねじφ4.1×32 (3本) で固定します。

⚠ 注意

石膏ボードなどの弱い壁面には、柱の位置に合わせて取り付けるか、補強材を取り付けるなど、強度が強い下地にベースを取付けてください。



V400
V600



材割れ防止のため、下穴 (φ2.8×深さ25) をあけてください。

木ねじの長さが合わない場合は市販の木ねじを使用してください。

工具 +ドライバー

④ 手摺を必要な長さにカットします。

工具 高速カッターなど

⚠ 注意

手摺をカットする際、手摺が変形しないように注意してください。変形しすぎると手摺を挿入できなくなります。

⑤ 通し受に止めねじM8×6 (樹脂付き) を2本組み込みます。

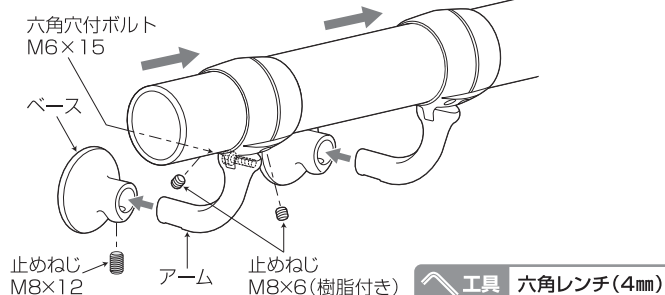


工具 六角レンチ(4mm)

ポイント

止めねじ先端が通し受の内面より出っ張らないようにします。

⑥ 通し受を手摺に通し、ベースの位置までスライドさせてベースにアームを挿入します。



工具 六角レンチ(4mm)

⚠ 注意

傾斜している手摺の場合、そのまま手摺を離すと手摺がスライドして落ちてくる恐れがありますので、止めねじ (樹脂付き) を1ヶ所軽く締め付けてください。

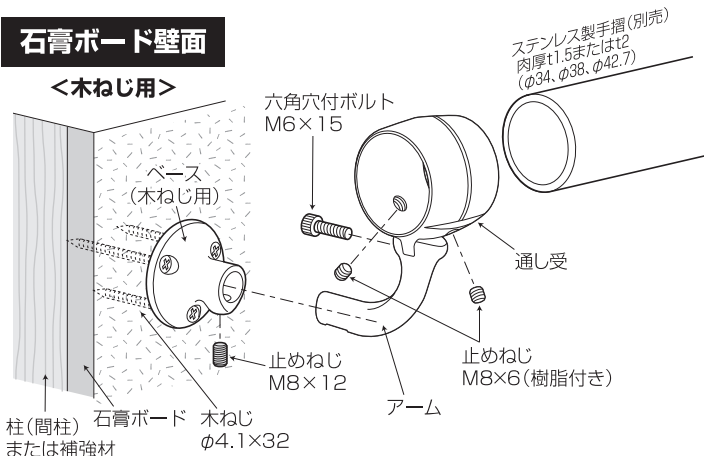
⑦ 手摺の位置が決まったら、止めねじM8×6 (樹脂付き) を前後2ヶ所締め付けます。(参考締め付トルク=10.5 [N・m]) また、六角穴付ボルトM6×15、止めねじM8×12も同時に締め付けてください。

工具 六角レンチ(4mm)

⑧ 最後にねじの付け忘れや締め付けが緩くないか、もう一度全てのねじを確認し、注意深く手摺を揺らしてガタ付きが無いことを確認してください。

石膏ボード壁面

<木ねじ用>



V400 自在L型ブラケット 通し受仕様

サイズ		出寸法	ヘアライン	壁取付	H	A	B	重量 (g)
手摺径	アーム軸径							
φ34	φ13	63.5~73.5	AK42097	木ねじ	57	42.2	34	278
			AK42197	アンカー				273
φ38			AK42098	木ねじ	59	46.7	38	309
			AK42198	アンカー				304
φ42.7			AK42099	木ねじ	61.35	51.7	42.7	348
			AK42199	アンカー				343

※材質: SCS14 (SUS316相当) ねじ類: SUS304

V600 自在L型ブラケット 通し受仕様

サイズ		出寸法	ヘアライン	壁取付	H	A	B	重量 (g)
手摺径	アーム軸径							
φ34	φ16M	73.5~88.5	AK42101	木ねじ	66	42.2	34	328
			AK42201	アンカー				344
			AK42105	木ねじ				352
	φ16L	88.5~103.5	AK42205	アンカー	68	46.7	38	368
			AK42102	木ねじ				359
			AK42202	アンカー				375
φ38	φ16M	73.5~88.5	AK42106	木ねじ	70.35	51.7	42.7	383
			AK42206	アンカー				399
			AK42103	木ねじ				398
	φ16L	88.5~103.5	AK42207	アンカー	70.35	51.7	42.7	414
			AK42203	アンカー				422
			AK42107	木ねじ				438

※材質: SCS14 (SUS316相当) ねじ類: SUS304